

## 地域包括ケア病床からの転帰先としての自宅復帰に関する検討 ～サブアキュートとして入院した患者と ポストアキュートとして入院した患者の比較～

### 1. 研究の対象

2018年6月から2020年3月の期間において、自宅から直接地域包括ケア病床に入院した患者54名(サブアキュート群:78.2±8.4歳、男/女36/18)、自宅から急性期病棟に入院、治療を受け地域包括ケア病床に入院した患者117名(ポストアキュート群:80.5±10.4歳、男/女67/50)を対象とした。

### 2. 研究目的・方法

地域包括ケア病床に求められる機能として在宅復帰がある。施設基準で求められる在宅復帰は自宅以外に居住系介護施設も含まれるが、患者は自宅復帰を望むことが少なくない。自宅からサブアキュートとして地域包括ケア病床へ入院してくる患者は、急性期治療後に転床してきたポストアキュート患者と比較し自宅復帰しやすい印象があった。そこで、サブアキュートとポストアキュートの患者について、自宅復帰率および身体能力等について検討した。両群について、在宅復帰率、自宅復帰率、入院前の要介護度、退院時FIM合計点、同居介護者数を比較した。結果の統計処理は、カイ二乗検定とMann-Whitney U検定を用いて、 $p<0.05$ を有意差ありとした。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、転帰先、身体機能の情報、生活状況の情報 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院  
リハビリテーション部 研究責任者 元井光夫  
住 所：群馬県伊勢崎市太田町366  
TEL：0270-24-3355 FAX：0270-24-3359